

潜在意識が人相を変える

講演「人相学からみた経営チャンス の獲得と人を見極めるコツ」から  
 講師 占いの玉手箱社長 村瀬亜希子さん



愛知県津島高校卒。OL生活を経験し、その後占い師として独立し「占いの玉手箱」を設立。現在、40名のスタッフが在籍している。占いをビジネス化し、イベント企画、新聞・雑誌・テレビ・ラジオの占いコーナーで活躍するほか、講演、執筆と多彩にこなしている。創立以来、多くの経営者を見てきた経験からツキの人相、チャンスをつかめる人相を見極める達人となる。人を見極めるコツ、人生、経営のチャンスの機会を指南し、経営者に成功の法則を説き続けている。

人相は夜つくられる

人相が変わるかという質問をよく受けます。変わります。人相も手相も変わる。どういうときに変わるかという、眠っている間です。眠っているときに、人相も手相も大脳のシワもすべて変わっていくんです。これは大脳生理学者が何十年も前に言っています。

眠っているときに変わるというのは、潜在意識の働きがあるからです。では、潜在意識を活用していい人相になるにはどうしたらよいでしょうか。

潜在意識に何が影響を及ぼしているかを考えると、答えがみつかります。つまり、今なんですよね。私たちが自覚して、日常生活を生きているときの意識が、潜在意識にしっかり影響を与えているわけです。

では、起きてくるときの何が一番影響を及ぼすかということ、一言でいうと「癖」ということになります。問題が起きたときにどういう反応を示すか、どういう発想をするかという心の癖ですね。何か問題が起きたときに、誰でもパニックに陥ります。でも、そのときに前向きに解決していこうと、処理をしようとする癖をつけた場合は、そういう顔になるんです。ものごとを明るく考える癖の人は、明るい顔になります。これ間違いないです。

訓練が人間を鍛える

人生にはさまざまな問題が降りかかってきます。でも、その人が解決できないようなひどい問題は、そんなに起きてこないものです。中国三千年の歴史から生まれた易

經のなかで、今でも全く変わらない価値観があります。それは、何もかもが恵まれている環境では、人間は鍛えられないというものです。人間は訓練や苦しみを通して、難しい状況があつてこそ初めて鍛えられるのだと。それを繰り返すことによって強くなり、人間的にも深みが出て、(運氣が)より一層よくなるのです。

確実に言えることは、どんなにたいへんな問題であれ、時間は戻りませんから、問題はなくならない。解決せざるを得ないんですね。そのときに依頼心を起こさず、客観的に事実を受け入れ前向きに処理しようとする、面白いことに言えるのは、どんな方法が見つかるんです。

それで解決すると、本当にこれは統計的事実なのですが、問題が起きる前よりもはるかにいい状態で、実力は必ずついています。大勢の経営者の方々を見てますが、問題を上手に処理した方は、必ずその問題が起きる前よりもはるかに魅力的な実力のある経営者になっています。



講演前半では聴講する人たちの中からモデルを自ら選び、人相について話して会場は大いに沸いた。

見事な松に育てるのは自分

それからよく言うんですが、占いは人間を例えば松竹梅に振り分けることはできます。でも、占いでできることはその程度なのです。実際に見事な枝振りの松に育てるのは誰かといったら、自分自身しかない。易經のなかでも手を変え品を変え、いろいろな表現で同じことを言っています。占いに頼るのではなく、情報のひとつとして自分を松か竹か梅かぐらいに振り分けることは大切ですが、自分でみごとをなかに育とると、自分を育てるという諦観をもっていないと、絶対にもことなりリーダーにはなれないと、易經で説かれています。

志段味 ヒューマンサイエンスパーク



DATA

事業対象地区 名古屋市守山区志段味地区 事業期間 昭和63年～平成12年  
 分野 研究開発 事業主体 名古屋市、国民

CHUBU PROJECT

「世界的な産業技術の中核圏域」の中核都市である名古屋市の産業活性化のシンボルとして、昭和62年に先端科学技術の研究開発拠点の形成を目指してプロジェクト提案された。63年より用地の先行取得を開始。理化学研究所のバイオ・ミメティックコントロール研究所センター、情報・エレクトロニクス研究を中心とする名古屋産業科学研究所、マイクロメカトロニクス研究センターの誘致も決まり、今夏、中核研究施設となる研究開発センターの建設に着手する。同時に、研究開発型の民間企業の立地促進も行う。このほか、名古屋工業大学第2キャンパスや名古屋工業技術研究所の誘致を進めている。名古屋の中心部と新交通システムや都市高速などのアクセス手段を結び、「住む」「働く」「憩う」の調和のとれた、21世紀型のモデルまちづくり(人口5~6万人の研究学園都市)を目指す。